

主催 美しい東京をつくる都民の会  
後援 東京都・新宿区（予定）

# 景観を考えるタベ 東京の「眺め」へのアプローチ



2004年に景観法が施行されました。市民自身の手で、自らの地域の景観を考え、守り、育てていく枠組みが見えてきました。自分たちの住む地域の特色を探り出し、それらを活かした魅力的な景観を育成していくためには、毎日見る何気ない景色ですら、大切な共有資産であるという市民ひとりひとりの意識が大事です。  
今回は「眺め」というキーワードで、共有資産としての「景観」について考えていきたいと思います。（写真は新宿御苑の眺め）

講演

## 景観まちづくりの展望 ／西村幸夫（東京大学教授）

+ 輪講

- 東京の「眺め」へのアプローチ  
「まちなかの眺め」／中島直人（東京大学助手）
- 「都市のスカイラインの眺め」／関口信行（早稲田大学助手）
- 「歴史的庭園と眺め」／青木いづみ（東京農業大学助手）

日時・会場

平成17年3月12日（土）18時～20時  
新宿文化センター3F小ホール  
（新宿区新宿6-14-1）

参加費・参加申し込み

500円（資料代込み、ただし会員、学生、新宿区民は無料）

参加希望の方は、裏面の申し込み用紙に記入の上、3月5日（土）までにメールかFAXで「美しい東京をつくる都民の会」まで、事前にお申し込み下さい。

美しい東京をつくる都民の会

e-mail: [info@beautiful-tokyo.sakura.ne.jp](mailto:info@beautiful-tokyo.sakura.ne.jp)

FAX: 03-3971-2746

ホームページ: <http://beautiful-tokyo.sakura.ne.jp/home.html>



西村幸夫（にしむらゆきお）

1952年福岡生まれ。東京大学工学部都市工学科卒、同大学院修了。96年より東京大学教授。専門は都市計画。工学博士。著書に『環境保全と景観創造』（鹿島出版会・1998年）、『町並みまちづくり物語』（古今書院・1998年）、『都市保全計画』（東大出版会、2004年）



○都営大江戸線 東新宿駅（A2出口）徒歩5分

○JR/京王線/小田急線・・・新宿駅東口 徒歩13分

○西武新宿線・・・西武新宿駅 徒歩13分

○丸の内線 新宿三丁目駅（B3出口）徒歩8分

○都営新宿線 新宿三丁目駅（C7出口）徒歩6分

送信先 FAX 03-3971-2746

（株）文芸事務所三友社気付  
『美しい東京をつくる都民の会』宛て

## 参加申込書

平成16年度第二回研修会「景観を考えるタベ」に参加申し込みします。

お名前

---

ご住所

---

電話番号

---

FAX番号

---

区分（該当欄に○印）

一般・会員・学生・新宿区民

---

美しい東京をつくる都民の会  
e-mail: [info@beautiful-tokyo.sakura.ne.jp](mailto:info@beautiful-tokyo.sakura.ne.jp)

FAX: 03-3971-2746

ホームページ: <http://beautiful-tokyo.sakura.ne.jp/home.html>